

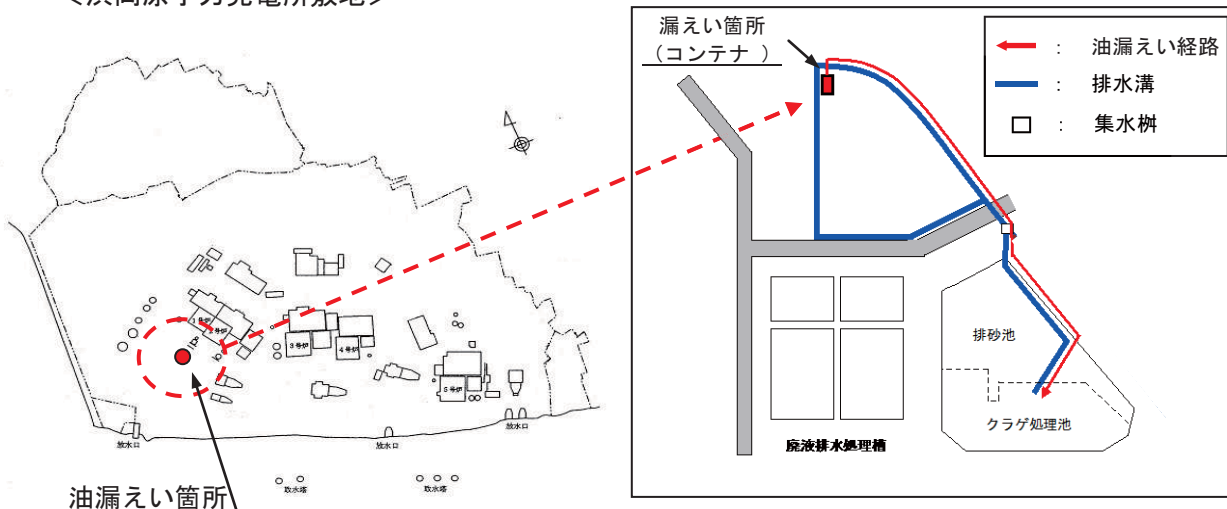
浜岡原子力発電所における潤滑油の漏えいについて

2011年9月2日

発生場所	浜岡原子力発電所 1号機 原子炉建屋南側の資材置場 (放射線管理区域外)
発生年月日	2011年9月1日
発生時の状況	<p>2011年9月1日17時10分頃、当社従業員が、資材置場に仮置きしていたコンテナから、潤滑油が漏えいしていることを確認しました。</p> <p>漏えいした潤滑油の量は、当初コンテナに入れた量と、確認時の残量から、約160リットルと推定しています。</p> <p>潤滑油の漏えい範囲を調査した結果、コンテナ近くの排水溝を經由して、クラゲ処理池※1に流れていましたが、クラゲ処理池の水面が放水路につながる水路より低いことから、発電所構外への潤滑油の流出がないことを確認しました。</p> <p>また、消防署による現場調査において、発電所構外への流出がないこと等を確認していただきました。</p> <p>金属ワイヤー保管時の防錆用に潤滑油を溜めていたコンテナが腐食し、穴が開いたことにより、潤滑油が漏えいしたものと推定しています。</p>
対応・措置	流出した潤滑油については、専用の吸着マットで処理しました。 また、コンテナは撤去しました。
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。
お知らせ基準	運転情報「表 2-13 建屋内又は屋外タンク施設等において、油、薬品等危険物の異常な漏えいを発見したとき」に該当します。

※1:取水した海水の除塵装置により運ばれたクラゲを処理する「ため池」

＜浜岡原子力発電所敷地＞



以上